

グリーン社会の実現に向けた  
国土交通分野における環境関連施策・プロジェクトについて  
(検討イメージ例:自動車電動化対応関係)

○ 運輸部門におけるCO2排出量の86%（我が国全体の16%）を占める自動車からの排出量削減に向け、自動車の電動化を加速するため、関係省庁と連携し、次世代自動車の普及促進に向けた支援策を強化するとともに、自動車の電動化に対応した交通・物流・インフラシステムの観点からの対策の強化を図る。

## 【自動車の電動化に向けた目標】

- ★乗用車： 2035年までに新車販売で電動車100%
- ★商用車： 乗用車に準じて本年夏までに検討

電動車：電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、ハイブリッド自動車（HV）

## 《次世代自動車の普及促進、自動車の燃費性能の向上》

- 関係省庁と連携した導入補助、エコカー減税等の支援、燃費改善
- 国土交通省：事業用のバス・トラック・タクシーへの次世代自動車の普及促進



## 《電動車を活用した交通・物流サービスの推進》

- 物流のサプライチェーン全体を通じた電動車活用の取組推進
- 電動化と自動化による新たな輸送システムの導入促進
- 電動車を活用した低速（20km/h未満）のグリーンスローモビリティの導入促進

グリーンスローモビリティ  
（最高時速20km未満）



札幌市役所での携帯充電サービス  
北海道胆振東部地震（H30.9）



次世代自動車の普及促進・燃費改善

自動車電動化への対応

電動車を活用した交通・物流サービス

都市・道路インフラ等の整備

## 《自動車の電動化に対応した都市・道路インフラの社会実装の推進》

- 充電施設案内サイン整備の推進
- EV充電器の公道設置社会実験
- 走行中給電システム技術の研究開発支援



## 《電動車を活用した災害時等の電力供給機能の強化》

- レジリエンス機能の強化に資するEVから住宅に電力を供給するシステムの普及促進
- 公共空間におけるEVの給電機能を活用した取組の推進

- 自動車の電動化を社会全体で促進していくための課題や対応の方向性
- 公共交通や物流システムにおける電動車を活用した新たなサービスのあり方
- 自動車の電動化に対応するために都市・道路インフラ面で強化すべき対策の方向性